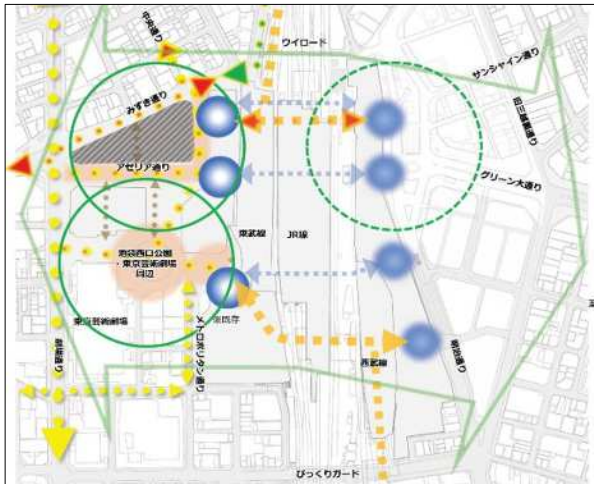


## 池袋駅東西連絡通路（北デッキ）の検討について

## 1. 経緯

平成 27 年 3 月	<p>「池袋駅東西連絡通路（東西デッキ）整備基本構想」策定〔豊島区〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 池袋駅東西連絡通路（東西デッキ）は、北デッキと南デッキで構成</li> <li>➤ 南デッキの西側受口については、メトロポリタンビルに整備済み</li> </ul>
平成 27 年 7 月	池袋駅周辺地域（約 143ha）を特定都市再生緊急整備地域に指定〔国〕
平成 28 年 6 月	<p>「池袋駅周辺地域まちづくりガイドライン」策定〔池袋駅周辺地域再生委員会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ デッキ、地上、地下レベルをバリアフリーで結ぶ重層的で連続した歩行者ネットワーク、防災機能を備えた整備を進めることを記載</li> </ul>
平成 28 年 12 月	<p>「池袋駅周辺地域都市再生安全確保計画」策定〔池袋駅周辺地域都市再生緊急整備協議会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 東西デッキを一時待機場所や駅からの安全な退避経路に位置付け</li> </ul>
平成 30 年 5 月	<p>「池袋駅周辺地域基盤整備方針 2018」策定〔池袋駅周辺地域再生委員会〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 駅の東西をつなぎ、まちなかの回遊性を高めていく歩行者動線として東西デッキを整備項目に位置付け</li> </ul>
令和 6 年 2 月	<p>「池袋駅コア整備方針 2024」策定〔豊島区〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 一体的に整備すべき都市空間（駅まち結節空間・東西自由通路・東西駅前広場）について、整備イメージを提示 ※下段イメージ図参照</li> </ul> <p><b>【池袋駅コアの整備イメージ（統合図（デッキ・地上・地下・駐車場階））】</b></p>  <p>【主な凡例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➡➡ デッキ歩行者ネットワーク（最重要路線）</li> <li>➡➡ デッキ歩行者ネットワーク（重要路線）</li> <li>➡➡ 地下歩行者ネットワーク（重要路線）</li> <li>● 駅まち結節空間</li> <li>● 駅まち結節空間（想定）</li> <li>● 交通広場</li> </ul>
令和 6 年 11 月	「池袋駅西口地区及び直上西地区第一種市街地再開発事業」が都市計画決定

## 2. 整備の目的

- (1) 駅周辺開発とともにデッキネットワークの強化に取り組み、東西デッキを介して、まちの回遊性の向上を図る
- (2) 地下通路の一部混雑緩和など、駅内外の歩行者機能の円滑化を図る
- (3) 一時待機場所等への新たな退避経路を確保するとともに、既存の退避経路である地下通路の安全性を向上させる

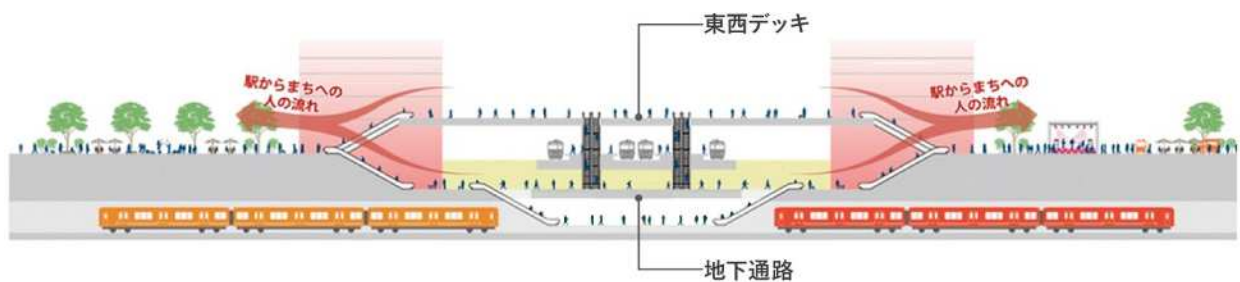
## 3. 整備の方針

- (1) 西口においては、北デッキから駅前広場までを円滑につなぐ、縦動線を有するアトリウムを整備し、駅と北デッキの存在を認識しやすい顔づくりを行う
- (2) 東口においては、今後のまちづくりの動向に合わせて、北デッキから駅前広場まで連続性のある空間整備を目指す
- (3) バリアフリーに配慮し、デッキ・地上・地下を分かりやすくつなげることで、まちへの回遊性を高める

## 4. 整備の効果

- ・ 東西地域の連携が進み、地域の一体化が図られる
- ・ デッキを活用した賑わい施策などにより、池袋の魅力向上が図られる

【東西デッキ・地下通路断面イメージ】（池袋駅コア整備方針 2024 より）



## 5. 検討状況

### 【池袋駅コアの整備イメージ（デッキ階）】（池袋駅コア整備方針2024より）



- 北デッキの西側受口は、「池袋駅西口地区及び直上西地区第一種市街地再開発事業」において、駅まち結節空間を建物内に設ける中で整備を予定



西口（北）の駅まち結節空間

- 線路上空については、西口再開発事業の竣工に合わせて整備完了することを目指し、R8年度から概略基本設計に着手予定
- 北デッキの東側受口は、その整備に向け関係者とデッキの接続、駅まち結節空間の位置及び規模等について協議中

## 6. 今後の進め方

R8年度に予定している線路上空の概略基本設計を経て、関係部局や関係者と協議を更に進め、必要となる関連計画の更新や都市計画手続き等を行った上で、2040年代の整備完了を目指す